

2017 年度 2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

事業報告書

特定非営利活動法人 NPO サポートセンター



1. 情報発信・啓発

1.1 NNネット(「社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク」)

NPO/NGO の社会的責任(SR)向上を目的に、幹事団体として活動に参画した。主に「普及・啓発事業」、「情報を担当し、ISO26000 の普及活動や SR 関連の国内外の動向について報告・共有を行うとともに、特にマルチステークホルダープロセス(MSP)等の手法も活用しながら、国内における NPO/NGO の SR の取り組みを広げることに取り組んだ。

■SRフォーラム2017

キーワード:持続可能な開発目標(SDGs)、メガスポーツイベントと持続可能性調達、
ビジネスと人権、持続可能な調達と社会的責任(Social Responsibility:SR)

日 時:2017年5月23日(火)18:00～20:30

参加者:約20名

登壇者:

板谷伸彦氏(日本生活協同組合連合会 組織推進本部 環境事業推進部長)

寺中 誠氏(東京経済大学 非常勤講師)

白石 理氏(一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター 会長)

大川哲郎氏(株式会社大川印刷 代表取締役社長)



■連続SRセミナー2017

SRの個別テーマについて、以下の連続セミナーを開催した。

- ・第1回「SRの視点からのSDGs―地域、消費、生産から考える―」(2017年7月18日)
- ・第2回「SRの視点からのSDGs―働き方から考える―」(2017年9月19日)
- ・第3回「日本は持続可能な調達にどう取り組むか」(2017年11月21日)
- ・第4回「ビジネスと人権～世界人権宣言70年、指導原則7年の中で」(2018年2月20日)

1.2 NSR(NPO への社会責任)取り組み推進プロジェクト(NSR研究会)

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]およびダイバーシティ研究所が主催する、同研究会に職員が参画。隔月の勉強会および参加団体の取組みに対するピアレビューを実施した。

また、IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が中心となり、2017年11月～2018年2月にかけて39団体と、その団体などで働く71人のスタッフに「NPO/NGOにおけるスタッフの働き方の多様性に対応した組織マネジメント」に関する調査（略称:NPO/NGOの働き方の多様性対応調査）を実施した。

1.3 社会的インパクト評価イニシアチブ(SIMI)

日本における社会的インパクト評価の普及啓発を目的とした、ネットワーク組織「社会的インパクト評価イニシアチブ」に、運営団体として参画。全体会合等に参加し、ロードマップの実行等に関わった。

1.4 寄付月間 2017 -Giving December-

寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、12月1日から31日の間に行う全国的なキャンペーン。NPOサポートセンターは、賛同パートナーとして参画した。

1.5 NPOのためのICT支援者ネットワーク

NPO等の組織がICT活用を通じて、業務効率化および成果の拡大を実現することをサポートする全国の支援者のネットワーク(事務局:日本NPOセンター)に、参画。

「ICT利活用ガイドラインを用いた普及・啓発」、「NPOとIT企業のダイアログ」などを実施した。

1.6 第1回「社会課題の解決を支えるICTサービス大賞」

NPO等が取り組む社会課題解決のための事業や活動を支えるICTサービスの表彰を行うことにより、社会課題の解決を支えるICTサービスの健全な発展と成長を目指し、第1回「社会課題の解決を支えるICTサービス大賞」を実行委員会と共催にて開催した。



▼応募件数:19 サービス

▼受賞結果

《NPO 運営部門》

・大賞・部門賞

Power of Us プログラム非営利団体向け Lightning Enterprise Edition
(Salesforce.com)

・特別賞

GOEN DRM (株式会社アイエイエフコンサルティング)
Google 広告×かんたん 1 枚 Web サイト NPO 広報強化プログラム
(株式会社ペライチ)

《社会課題解決部門》

・部門賞

インターネット上での無料学習サービス提供(NPO 法人 eboard)

・特別賞

出産と産後の準備アプリ「ファミリースタート」(NPO 法人マドレボニータ)



1.7 全国 NPO 事務支援カンファレンス

社会課題解決に取り組む NPO 等が、多様なステークホルダーと連携し成果を生み出す上で、組織基盤を形成する事務能力の重要性が一層高まっていることに注目し、全国の支援組織と連携した事務支援のネットワーク(事務局:岡山 NPO センター)の構築に参画した。

主な事業は、「NPO 法人事務力検定」、「事務力セミナー」、「事務支援カンファレンス」の開催。

1.8 外部メディア寄稿・取材対応

【協働ステーション中央事業】

■2017 年 12 月 6 日掲載

働き方インタビューメディア Fledge「複業が当たり前の時代がやってくる！自分だけの手作り名刺で働き方の Re デザインをしてみよう」

【N 女プロジェクト関連】

■2017 年 4 月 1 日掲載

全国公益法人協会雑誌『公益・一般法人』

レポート『「N 女」が非営利業界を強くする—非営利法人で働く新しい女性像とは』(浦島茂世)……寄付月間に開催した日本材財団でのイベントが事例として掲載

■2017 年 4 月 1 日掲載

中央大学広報誌 『Hakumon chuo 』2017 春号

■2017 年 10 月掲載

毎日新聞東京朝刊 くらしナビ 女性活躍の現場から:4「進まぬ政治への共同参画」

■2017 年 11 月 14 日掲載

河北新報暮らし欄「NPO で働く『N 女』 社会貢献と 仕事と生活考える」

■2017 年 11 月 16 日掲載

高知新聞「NPO 職員の待遇改善を 大半の団体が低報酬 生活自立へ女性らが活動」

■2017 年 11 月 18 日掲載

京都新聞暮らし欄「社会貢献目的に NPO で働く女性たち『N 女』の待遇改善考えて」

■2017 年 11 月 20 日掲載

山口新聞家庭欄 「『N 女』について語り合おう 社会貢献を仕事にする女性たち」

■2017 年 11 月 21 日掲載

琉球新報生活欄 「『N 女』について語ろう 職業は『社会貢献』 活動と生活の両立課題」

■2017 年 11 月 23 日掲載

福島民報情報ナビ Time 「『N 女』について考えよう やりがいと待遇…浮かぶ課題」

■2017 年 11 月 25 日掲載

山形新聞暮らし欄「『N 女』のこと語り合おう 社会貢献も将来不安…『生活できる』仕事に」

■2017 年 11 月 30 日掲載

陸奥新報生活&ライフ欄 「『N 女』語り合おう 社会貢献を仕事に」

■2017 年 12 月 14 日掲載

東愛知新聞暮らし・時事欄「社会貢献を仕事にする女性たち『N 女』について語り合おう」

静岡新聞夕刊暮らし欄「『N 女』悩みを共有 低賃金や『奉仕』…自立へ解決策模索」

1.9 WEB サイトの運用

Webサイトを運用し、組織および事業内容、セミナーやイベントなどの活動情報を配信した。

【WEB サイト】



1.10 その他

◆「2017 年度版：NPO 支援サービスの業界マップ」の作成

主に首都圏を中心とした、NPO 団体の支援サービスを整理したマップを作成し、全リンク付き PDF 版を公開した。24 分類、164 サービスを掲載。

NPO向けサービス提供事業者マップ

2017年11月

■ 資金調達 ■ 広報・PR ■ 総務・会計 ■ 組織・人材

(c) NPOサポートセンター, CC BY-SA 3.0

2. 基盤強化事業

2.1 NPO マーケティングプログラム 2017

主催:NPO サポートセンター
共催:パナソニック株式会社
多摩大学総合研究所

NPO の人材育成を通じた「組織力向上」を目指す取り組みとして、2008 年からパナソニック株式会社との協働で実施。2017 年度は4ヶ月間(6～11月)のプログラムに、3 団体が参加。



「座学」と「個別コンサルティング」の2段階で実践支援

プログラム前半の2ヶ月間で、マーケティングについて座学で学び、マーケティング施策の実行計画策定やチーム体制の強化に取り組んだ。後半の2ヶ月間をかけて、団体内で施策のPDCAサイクルを回し、専門家やコンサルタントが施策実行を個別に支援して事業展開力の強化を支援した。

多彩・細やかなサポート環境でNPOを支援

講師によるマーケティングの専門講座、社会人ボランティア6名が担当制でNPOを個別コンサルティング、「NPO マーケティングプログラム」卒業団体のリーダーや担当スタッフが先輩団体として事例紹介を実施。

■講師



松本祐一

多摩大学総合研究所 教授
NPO サポートセンター 理事

■コンサルタント・サポーター 6名

所属組織の業種:

金融機関、ダイレクトマーケティング企業、IT 企業、
本プログラム卒業団体の代表理事



■参加 NPO

1. 認定特定非営利活動法人 桜ライン 311 (岩手県陸前高田市)
2. 特定非営利活動法人 ダイバーシティ工房 (千葉県市川市)
3. 特定非営利活動法人 Design Net-works Association (群馬県高崎市)

■実施スケジュール

公募受付・オンライン説明会

Facebook Live を活用、生放送を4回実施、プログラム卒業団体が事例を紹介

- ・第1回放送:659回再生(ゲスト出演:つくばアグリチャレンジ)
- ・第2回放送:790回再生(ゲスト出演:全国不登校新聞社)
- ・第3回放送:420回再生(ゲスト出演:ミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会)
- ・第4回放送:432回再生(ゲスト出演:プレーパークせたがや)

NPO マーケティング研修

- ・7月1日(土)、2日(日)研修第1回(合宿)
- ・8月5日(土)研修第2回

マーケティング施策の個別支援

- ・8～10月 月1回のコンサルティング支援
- ・9月2日(土)中間進捗報告会
- ・11月18日(土)成果報告会：NPO マーケティングフォーラム 2017



2.2 NPO マーケティングフォーラム 2017

NPO マーケティングプログラム参加団体の成果報告を含む「NPO マーケティングフォーラム 2017」を開催。



主催：NPO サポートセンター
共催：パナソニック株式会社
多摩大学総合研究所
協力：サイボウズ株式会社
日時：2017年11月18日(土)
会場：サイボウズ株式会社
カンファレンスルーム
来場数：59名

本フォーラムでは、NPO マーケティングプログラム 2016 年冬期および、2017 年参加 NPO が成果を報告。マーケティングによる NPO の事業拡大、組織の基盤強化をテーマに、6 団体・16 名のスピーカーが登壇。

■NP0 マーケティングプログラム成果報告：登壇団体、発表タイトル



成果報告発表 1

特定非営利活動法人 ダイバーシティ工房

「仮説検証チーム」が事業のスピードを上げる



成果報告発表 2

認定特定非営利活動法人 桜ライン 311

遠くの支援者と絆を強くする「継続支援」のアプローチ法



成果報告発表 3

公益社団法人 みらいサポート石巻

「プロトタイプ思考」から生まれる震災伝承ツアー



成果報告発表 4

特定非営利活動法人 PALETTE

「20 代-30 代」を本気にさせる寄付戦略



成果報告発表 5

特定非営利活動法人 神奈川ライフセービング連盟

地元の中小企業と一緒に考える法人寄付獲得



成果報告発表 6

特定非営利活動法人 Design Net-works Association

成功体験を乗り越える「新規事業開発」

2.3 支援者管理データベース（セールスフォース）普及事業

NPOの活動を支える「会員」「寄付者」「イベント等の参加者」「事業管理」などの支援者管理機能を提供する支援者管理データベース(Salesforce)の普及事業に取り組んだ。Salesforce.org(米国)からの寄付に加え、自主事業として取り組んだ。支援者管理データベースが、NPOに普及することで、「データに基づいた戦略的な事業展開」、「支援者との柔軟なコミュニケーション」、「効率的な業務運営」の実現を目指した。

(1) Salesforceの利用団体の拡大

Salesforceの利用団体を増やすために、セミナーの開催、情報発信の強化などに取り組み、国内の導入累計団体数が約1,000団体となった。また、首都圏だけではなく全国各地への普及がすすんだ。

【継続的な研修の開催】

東京を中心に、全国各地で研修(スタッフ向けトレーニングプログラム)を開催し、のべ150名以上が受講した。新規導入団体のスタッフだけではなく、導入済み団体の新任スタッフなどの受講も得られた。

●1DAY 速習コース(初級編)

内容:会員・寄付管理、イベント参加者管理、カスタマイズ基礎

●1DAY 速習コース(中級編)

内容:レポート活用、管理者基礎、カスタムオブジェクト入門

【首都圏以外の地域での普及活動】

各地域のNPO支援センターと連携し、北海道(札幌、東川)、群馬、大阪、福岡の5カ所でセミナーおよび研修を実施。のべ約150名が参加した。

なお、北海道および大阪の開催については、環境再生保全機構 地球環境基金部の「環境 NGO・NPO 能力強化研修」の一環として講師派遣をおこなった。

運営団体:北海道(NPO 法人 ezorock)、大阪(NPO 法人イービーイング)

プログラム概要	
DAY1 	《基本機能を知る》 ◆Salesforce概要/カスタマイズ基礎/パッケージ検討 ◆会員・寄付者管理/イベント参加者管理 ★データ項目の検討(演習)
DAY2 	《設計する(団体での使い方を決める)》 ◆カスタムオブジェクト・レコードタイプ ◆データ移行基礎
DAY3 	《事例を学ぶ(団体での活用をイメージする)》 ◆先行事例視察 ★実践タイム&個別相談(運用・設定)
DAY4 	《運用を設計する》 ◆レポート・ダッシュボード活用(分析・管理) ◆差し込み印刷(帳票)作成 ★実践タイム&個別相談(運用・設定)
DAY5 	《最終準備》 ◆バックアップ/ユーザ管理/セキュリティ ★実践タイム&個別相談(運用・設定) ★成果発表&今後の計画

実践
期
間



(2) 個別支援メニューの展開

Salesforce を活用した NPO 団体向け支援サービスを実施・展開した。

【導入・運用サポートサービスの提供】

ハンズオン形式による、Salesforce 導入・運用のサポートサービスを提供。

ファンドレイジング戦略の策定、データベース導入、運用の定着化支援など、団体のニーズに応じて柔軟な個別支援を実施した。国際協力、環境、福祉、教育、動物、就労支援、文化芸術団体などの 20 団体の支援をおこなった。

【パートナー団体との連携強化】

パートナー団体の連携を強化することで、NPO 向けパッケージの開発・普及、システム開発を伴う個別支援など、より柔軟かつ高機能なシステムの提供を実現した。

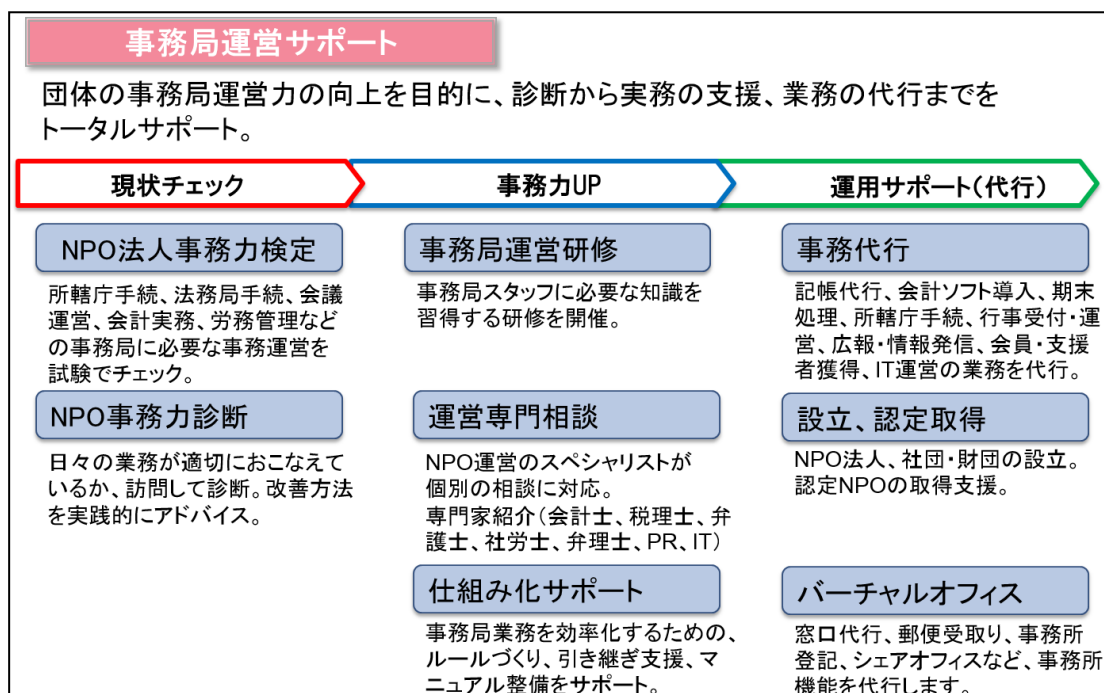
2.4 事務局運営サポート事業

NPO 等(社会課題に取り組む組織)に対し、事務局運営を効率化、安定化させ、持続可能な組織となるためのバックオフィスサポートサービス(B-SAPO)を提供した。

組織の現状、体制、課題等のヒアリングや診断を実施した上で、非営利組織向けのデータ管理ソフトやクラウド会計など、バックオフィスを効率化するツールも活用しながら、最適なサポートを提供した。

個別支援については、10 団体を支援した。

支援テーマの内訳は、会計・総務 6 団体、支援者管理 2 団体、IT サポート 1 団体、その他 1 団体。



《サービス利用者の声》

【事務サポート導入】

「限られた人数の職員で業務を行うことに難しさを感じることもありますが、外部に委託するとなると不安もありました。しかしこちらのサポートサービスでは依頼前から綿密に委託内容の打合わせをできたのでこれなら安心と思いました。今では、当団体では欠かすことができない業務を相談しながら確実に臨機応変に対応してもらっています。1年近くお世話になっていますが、もっと早く利用を始めたかったと思うほどです。」



(NPO法人ハンガー・フリー・ワールド
理事・事務局長 渡邊清孝さん)

【データベースの管理運用サポート導入】

「これまでは、システム管理者として、日々の運用管理に時間を割いていましたが、このサービスの活用により、ルーティン業務を全てマニュアル化し一任。マニュアル化により、業務は効率化され、データの品質も維持できています。今では、データをどのように活用していくか、そのための分析や戦略づくりに注力することができています。このサービスは、運用管理サポートに留まらず、組織の成長に寄与する非常に重要な基盤づくりです。」



(NPO法人日本ファンドレイジング協会
マネージングディレクター 宮下真美さん)

【会計サポート導入】

「当社は「社会課題解決に資するビジネスの事業開発、推進への参画型支援」「NPO/起業家の事業構想プログラム」等を実施している組織で、NPO-SC内シェアオフィスを本社としています。NPO-SC様の豊富な業務経験、及びミッション主導の価値観を理解して頂いた上でのサポートを有り難く感じています。当社は会計事務代行面にて多くの業務を引き取って頂きました。丁寧な導入のすり合わせ、当社事情を考慮した柔軟な条件など大変感謝しています。今後、広報や組織作りの領域でもご支援を頂ければと考えています。お勧めします！」



(一般社団法人Gemstone 代表 深町英樹さん)

2.5 スタッフ向け環境 NGO・NPO 能力強化研修

主催:環境再生保全機構 地球環境基金部 企画・運営:NPO サポートセンター

■実施概要

環境問題に取り組む民間団体(NGO・NPO等)のスタッフを対象に、「広報力」の強化を目的に実施。WEB・SNSを活用した情報発信をテーマに、広報戦略構築から実践までを取り組む全5回の連続研修プログラム。信頼性が高まる情報発信、情報が拡散するPR手法の実践を目指した。全国6地域で開催。



■研修カリキュラム(全5講座)

研修1日目「効果的なWEB・SNS活用(概論)」

WEB・SNSを活用した広報の戦略立案、最新ツールの理解を深める(Facebook、WEB 広告等)。

研修2日目「WEB 広報の改善と広告活用」

NPO に役立つ Google ツール、IT ツールを活用した集客・認知向上の改善方法を理解、習得する。

無料広告 Google Ad Grants の活用や安価にスタートできる Facebook 広告の活用等を知る。

研修3日目「広報に活きるコンテンツのつくり方」

WEB 広報に必須の魅力的なコンテンツ作りのスキルを向上する。WEB を活用した「オンライン・コミュニティ」づくりの手法や事例を学ぶ。

研修4日目「コンテンツ制作実践アドバイス」

広報戦略づくり、コンテンツ作成について、講師や専門家からアドバイスを実施。

研修5日目「WEB 戦略実践アドバイス(成果報告会)」

広報戦略、情報発信実施の成果を発表。講師や専門家からのアドバイスを実施。

■参加者の実践例

平成29年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO能力強化研修 団体情報を掲載した ランディングページの作成  2017.7.25 A SEED JAPAN 西島香織・長島遼大	平成29年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO能力強化研修 夏休みイベント告知 (WWFが主催するイベントへの参加呼びかけページの制作)  2017.7.25 WWFジャパン チームメンバー: 三間、松浦、西野、佐久間	平成29年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO能力強化研修 環境教育実践者が全国から集まる交流型イベント 「清里ミーティング」ウェブページ制作  2017.7.25 公益社団法人日本環境教育フォーラム(JEEF) チームメンバー: 梶川、豊水
平成29年度 スタッフ向け環境 NGO・NPO能力強化研修 広報コンテンツ名・ 放射能に負けない! なたね油で福島復興を 〜南相馬市・菜の花プロジェクト〜  「油菜(ゆな)ちゃん 誕生物語」 2017.8.23 特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部	平成29年度 環境 NGO・NPO能力強化研修(佐賀) Youtube地球市民の会チャンネル 〜動画による現地情報発信〜  2017.9.5 認定NPO法人地球市民の会 岩永清利 山崎健造 神崎清子	平成29年度 環境 NGO・NPO能力強化研修(佐賀) ふるさと納税寄付者の中から社会 課題関心者層をGCFへつなぐ 〜「ふるさと納税」をきっかけに、社会に繋がる志人を増やそう!〜  2017.9.5 特定非営利活動法人 さが市民活動サポートセンター 公益財団法人 佐賀未来創造基金

■実施スケジュールおよび地域連携団体

【東京】

2017年5月30日～2017年9月19日

集合研修:5日間、先行事例の視察:3日間

【神奈川】

2017年7月6日～2017年10月26日

集合研修:5日間、先行事例の視察:2日間

連携団体:一般社団法人 ソーシャルコーディネートかながわ

【愛知】

2017年6月14日～2017年9月27日

集合研修:5日間、先行事例の視察:1日間

連携団体:特定非営利活動法人 パートナーシップ・サポートセンター

【富山】

2017年7月15日～2017年10月28日

集合研修:5日間、先行事例の視察:1日間

連携団体:特定非営利活動法人 市民活動サポートセンターとやま

【岡山】

2017年7月4日～2017年10月24日

集合研修:5日間、先行事例の視察:1日間

連携団体:特定非営利活動法人 岡山 NPO センター

【佐賀】

2017年6月20日 ～ 2017年10月10日

集合研修:5日間、先行事例の視察:1日間

連携団体:公益財団法人 佐賀未来創造基金



■参加団体

【東京】 7 団体:20 名

A SEED JAPAN、エバーラスティング・ネイチャー、ジャパン・フォー・サステナビリティ、
WWF ジャパン、日本環境教育フォーラム、more trees、野生動物救護獣医師協会 神奈川支部

【神奈川】 7 団体:15 名

アクト川崎、森ノオト、sopa.jp、日本野鳥の会 横浜自然観察の森、かながわトラストみどり財団、
まちやま、持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)

【愛知】 6 団体:14 名

いるかビレッジ、ひと・まち・これから、あぐりの杜、東大手の会、チェルノブイリ救援・中部、
Earth as Mother

【富山】 5 団体:12 名

まちスポとやま、氷見ヒラクプロジェクト、N プロジェクトひと・みち・まち、PCTOOL、
立山自然活性化ネットワーク

【岡山】 9 団体:12 名

あさくち GREEN MARKET、ハート・オブ・ゴールド、日本赤十字社 岡山県支部、生活協同組合
おかやまコープ、おかやまエコサポーターズ、キープきずな、赤磐子ども NPO センター、
浅口市役所 企画財政部 地域創造課 地域おこし協力隊、英田上山棚田団

【佐賀】 7 団体:26 名

唐津環境防災推進機構 KANNE、地球市民の会、まほろば自然学校、温暖化防止ネット、
心ゆるり、さが市民活動サポートセンター、佐賀市市民活動プラザ

3. 人材育成・NPO 支援事業

3.1 Good Business Studio

社会課題の解決をめざす事業に取り組む、人と組織を
対象とした研修プログラム「Good Business Studio」を新た
に開講した。NPO や企業、行政が取り組む社会的な事業
の”困りごと”を解決して事業を前進させ、成果につなげる
ため、講座だけでなく少人数制のゼミプログラムも導入し、
夏と冬の 2 クールにて研修を実施した。



■実施概要（講座/ゼミ）

< Good Business Studio2017 夏 >

開催期間:2017 年 8 月～2017 年 10 月

講座数 :19 (うち講座 13、ゼミ 6) 参加者数(のべ):159 人

会 場 :主に NPO サポートセンター田町オフィスにて開催



< Good Business Studio2017 冬 >

開催期間: 2018 年 1 月 ~ 2018 年 3 月

講座数 : 16 (うち講座 6、ゼミ 10) 参加者数(のべ) : 295 人

会 場 : 主に NPO サポートセンター田町オフィスにて開催



■ 講座/ゼミ内容

< Good Business Studio2017 夏 >

講座

- ・必要な人材の獲得・定着を実現する「非営利組織のスタッフ採用戦略」
- ・事務局長、スタッフ、ボランティア募集が変わる「はじめての採用広報」
- ・Googleをチームで使い倒そう「Google体験ワークショップ（入門編）」
- ・NPO法人の手続き・事務を1日で学ぶ「NPO法人事務力」セミナー（検定試験あり）
- ・2500社以上のNPOが導入するクラウド会計 freee を体験！「紹介・トライアル」セミナー
- ・NPOが、企業と組んでビジョンを実現！事業を加速させる連携のための5つのポイント
- ・チラシ・パンフレット・事業報告書「2017年紙デザインのポイント」
- ・【初級編】攻める「ひとり広報」仕組みづくり実践講座「ゼロからつくるひとり広報体制」
- ・【中級編】攻める「ひとり広報」仕組みづくり実践講座「攻めるひとり広報」
- ・新規支援者獲得のための「戦略的WEBマーケティング」
- ・成果が出るWEB広告の運用法！「Google広告、Facebook広告」基礎プログラム
- ・知ってもらっただけで、満足していませんか？
- ・出会って5分で寄付につなげる「対面型ファンドレイジング」

ゼミ

- ・秋までに即戦力の人材を採用する「スタッフ採用実践ゼミ」
- ・事業の未来を担う人材を獲得する「採用広報」ゼミ
- ・参加者の主体性を醸成する「賛同者コミュニティが生れるイベント設計」ゼミ
- ・運用ノウハウを獲得する！「実践：WEB広告の徹底活用」ゼミ
- ・事業の成長と協業連携を支える「戦略的コンテンツマーケティング」ゼミ
- ・新規支援者獲得に挑戦「対面型ファンドレイジング」実践ゼミ

講座	・「ひとり広報」仕組みづくり実践講座（2回） ・NPO法人の手続き・事務を1日で学ぶ「NPO法人事務力」セミナー（検定試験あり） ・伝える、選ばれるための言葉をみがくキャッチコピー入門 ・ゼロからNPO法人会計がわかる「NPO会計実務セミナー「入門編」」 ・会計実務が身につくNPO法人のための「NPO会計実務セミナー「基本編」」
ゼミ	・NPOのミッション / イベント / 寄付を知ってもらう！「Google Ad Grants 初心者ゼミ」 ・事業成功に欠かせない知識と技術「プロジェクト・マネジメント実践」 ・戦略を練り直す「デジタル・ファンドレイジング 基礎プログラム」 ・事業が動き、人が成長する組織/チームの作り方「コミュニティマネジメントゼミ」 ・情報到達力と行動促進力を高める「メールマーケティング・メルマガ戦略ゼミ」 ・教育NPOの仕事・働き方の接点をつくる「ソーシャルキャリアのはじめ方ゼミ」 ・月1万ドルを活用するための運用ノウハウ！「Google Ad Grants 目標達成ゼミ」 ・小さな組織の「SNS 情報発信チームづくり」プログラム ・普段の会議が劇的に変わる！「ファシリテーションを支える会議の技術」 ・名刺交換のその先へ「NPO×企業の事業連携」実践ゼミ

3.2 現場みらい塾

「構想日本」が主催する、政策の検討や評価をテーマに、自治体の職員、議員、市民と一緒に議論し、学び合うゼミ形式のプログラム「現場みらい塾」に、開催協力した。



■実施概要

主催：構想日本 協力：NPO サポートセンター

開催期間：2017 年 6 月～2017 年 8 月（全 4 回）

参加者数：44 名（自治体職員 24 名、地方議員 11 名、NPO 関係者 5 名、その他 4 名）

会 場：主に NPO サポートセンター田町オフィス及び協働ステーション中央にて開催

■講座内容

・第 1 回

①講義：「地方自治・地方創生」 石破 茂〔衆議院議員〕

②講義：「“社会のこと”を“自分事”にする」 加藤 秀樹〔構想日本 代表〕

・第 2 回

①講義：「日本の財政と地方の関わり」 可部 哲生〔財務省 総括審議官〕

②講義：「事業仕分けの本質と活用」

③実践：「模擬事業仕分け 1 / 手法を学ぶ」 伊藤 伸〔構想日本 総括ディレクター〕

・第3回

①講義:「共助の社会づくりと自治体の役割」 深尾 昌峰 [(公財)京都地域創造基金理事長・龍谷大学政策学部准教授]

②実践:「模擬事業仕分け2/チームで体験する」

③実践:「事業シート・プレゼンテーション/発表から体得する」 伊藤 伸 [構想日本 総括ディレクター]

・第4回

①実践:「グループディスカッション・プレゼンテーション」

②講義「地方創生の実態」 横山 忠始 [三豊市長]

②講義:「自治とは何か」 福嶋 浩彦 [中央学院大学 教授・元消費者庁 長官・元我孫子市長]

③実践:「締めくくりディスカッション」

4. コーディネート事業

4.1 中央区「協働ステーション中央」事業 委託

2010年度から、中央区区民部地域振興課協働推進主査から業務委託を受け運営している。協働提案事業の実施に向けたコーディネートをはじめ、区内の社会貢献の推進、協働の普及促進を進める中間支援を行っている。2017年度は、協働ステーション中央の認知度向上及び新規顧客の開拓に努めつつ、事業所が23区内2番目に多い中央区の実情をかんがみ、企業市民が人生において社会貢献活動との接点を持つことができるよう、入門、専門講座及び見本市の企画構成を行い、新規顧客の開拓を進めた。

(1) 相談事業（実績）

		H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
合計		231 件	146 件	228 件	255 件
内容別内訳	設立準備	30 件	15 件	21 件	16 件
	資金調達	0 件	0 件	4 件	11 件
	運営・事業展開	63 件	42 件	101 件	62 件
	協働事業	37 件	25 件	40 件	61 件
	その他	101 件	64 件	62 件	54 件

(2) 人材育成事業

①入門講座

【タイトル】働き方の Re デザイン——「複業」での自立と地域貢献

【日 時】第1回:7月29日(土)、第2回:11月11日(土)ともに10:30~12:30

【場 所】協働ステーション中央

【講 師】芦沢 壮一(スキルノート主宰/ファシリテーター)

【ゲスト】第1回: 苔口 昭一(好齡ビジネスパートナーズ)

第2回: 碓氷 美香(心のビタミンラボ みかんのカウンセリングルーム 代表)

【参加】第1回: 25名(11団体)、第2回: 30名(9団体)

【内容】

i) 講義「複業を理解する」

ii) 対話セッション「さまざまな複業のかたちを知る」

iii) ワークショップ&交流「実際に使える2枚目の名刺をつくる」

②専門講座

(ア)1クール目

【タイトル】 イラストで思いを見える化する「グラフィック・レコーディング」(全2回)

【日時】 第1回: 平成29年9月27日(水)18:00～21:00

第2回: 平成29年10月4日(水)18:00～21:00

【場所】 協働ステーション中央

【講師】 本園大介(グラフィック・コミュニケーター)

【参加】 第1回: 24名(12団体)

第2回: 1名(8団体)

【内容】 第1回: グラフィック・レコーディングの基礎を学ぶ

第2回: グラフィック・レコーディングの構造化を学ぶ

(イ)2クール目

【タイトル】 NPOと企業が取り組む社会貢献のススメ

～「得意」を生かして新たな活動を創造する共創パートナーシップ

【場所】 協働ステーション中央

【日時】 第1回: 平成29年10月25日(水)18:30～20:30

第2回: 平成29年11月8日(水)18:00～21:00

第3回: 平成29年11月15日(水)18:00～21:00

【講師】 第1回: 原裕・萩谷衛厚(株式会社エンゲージメント・ファースト)

第2回: 白木朋子(認定NPO法人ACE事務局長・理事)

第3回: 原裕・萩谷衛厚(株式会社エンゲージメント・ファースト)

【参加】 第1回: 18名(12団体)

第2回: 11名(7団体)

第3回: 13名(11団体)

【内容】 第1回: トップマーケターが語る社明課題解決の新時代

第2回: 事例1「社会課題解決の新たなアプローチ①寄付つき商品(コーズブランド)」

第3回: 事例2「社会課題解決の新たなアプローチ②CSV

～NPOと企業の共有価値をデザインする)」

③協働講座

【タイトル】 まちの未来をえがくアイデアづくりーしたいこと、スキルを活かした地域デザイナー

【日時】 第1回: 平成29年12月2日(土)13:30～17:00

第2回:平成29年12月7日(木)18:00～21:00

第3回:平成29年12月14日(木)18:00～21:00

【場 所】協働ステーション中央

【講 師】田中宏明(HITOTOWA INC./一般社団法人まちにわひばりが丘)

岩穴口康次(認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会東京おもちゃ美術館ディレクター、一般社団法人まちにわひばりが丘)

【参 加】第1回:16名(7団体)

第2回:13名(6団体)

第3回:13名(5団体)

【参 加】第1回:まちの未来をえがこう

第2回:したいこと、スキルを活かした活動のレシピ

第3回:活動アイデア発表会

(3) ネットワーク構築事業

①市民活動交流サロン

【タイトル】NPO×企業×地域で解決する17の課題ーSDGsでつながろうー

【日 時】平成29年11月30日(火)18:30～21:00

【会 場】協働ステーション中央

【講 師】石井雅章(神田外語大学言語メディア教育研究センター長、准教授)

【参 加】48名(26団体)

【内 容】私たちにとってのSDGsを考えよう

②十思カフェ

回	日時			タイトル	参加 団体	参加 者数
70	4/8	土	13:00-15:00	健康&アクティブを維持する5つのFREE～誰もが使える健康タウンマップ&パスポートで地域をつなぐ～	11	24
71	5/24	水	18:30-20:30	自分のスキルを仕事以外で活かす	14	26
72	6/22	木	18:30-20:30	忙しい日々を送る現代人のための気功入門	8	19
73	7/13	木	18:30-20:30	どこからが飲み過ぎ?減らせない・やめられない人のための「お酒と自分の上手なつきあい方」	6	11
74	8/29	火	18:30-20:30	誰もができる新感覚の卓上スポーツでコミュニティを元気にする	1	5
75	9/15	金	12:30-14:30	ピュアな赤ちゃんの笑顔で世の中をいっぱいにする「赤ちゃんの笑顔で地域貢献」	2	9
76	10/17	火	10:30-12:30	「学校に行きたくない」に隠された本当の気持ち～子どもの逃げ場を残せる大人の接し方～	9	37
77	11/30	木	18:30-20:30	飲む・食べるが難しい人も楽しく通える一夜限りの「kaigo スナック」	17	24

78	12/8	金	18:30-20:30	まちの魅力(パワー)を引き出すアートのチカラ～世界と日本のアートフェスティバルにまちのマネジメントを学ぶ～	2	20
79	1/24	水	10:30-12:30	子どもを連れて被災するって、こういうこと～人が集まる場をつないで防災共助の仕組みをつくる～	11	22
80	2/13	火	18:30-20:30	誰もが安心して働ける職場づくりに必要なこと～多様性を理解しあう～	5	13
81	3/6	火	18:30-20:30	男女の格差はなぜ埋まらないのか～日本の女性たちのモヤモヤを科学する～	2	16

③見本市

【タイトル】 つながりマルシェ～まちの活動プチ体験会～vol.2

【日 時】 平成 30 年 2 月 24 日(土)10:00～16:00

【会 場】 協働ステーション中央

【参 加】 210 名(33 団体)

【内 容】 団体によるワークショップ、相談、展示、講座などの企画出展

(3) 協働事業提案

説明会の開催	平成 29 年 5 月 11 日(木)参加:1 団体 1 名 平成 29 年 5 月 16 日(火)参加:1 団体 1 名
相談件数	36 件
事業構築	8 件
部局協議	延べ 3 件(3 者 2 件、4 者 1 件)
公開プレゼンの開催	平成 29 年 9 月 14 日(木)参加:1 団体 1 名
提案件数	1 件
採択審査	平成 29 年 9 月 26 日(火)
採択状況(1 件)	(新規) 1 中央区を知る、もっと知る、みんなで作り上げるバリアフリーマップ作成事業 【実施団体】NPO 法人リープ・ウィズ・ドリーム 【担当部局】中央区福祉保健部管理課 (継続) 1 子育てがラクになるワークショップ事業 【実施団体】 認定 NPO 法人エンパワメントかながわ 【担当部局】 中央区子ども家庭支援センター 2 校庭開放を活用した安心できる子どもの遊び場づくり・体力づくり 【実施団体】 中央区地域スポーツクラブ大江戸月島 【担当部局】 中央区教育委員会学校施設課

4.3 Business to NPO 事業（NPO 向け支援サービス普及事業）

企業向けのサービス(BtoB)を提供する企業が、サービスや製品の提供を通じて、NPOなどの社会的な事業体を支援する仕組みの構築および NPO 支援マーケット(BtoN 市場)の創出を目的に事業をおこなった。

（１）国内最大規模の NPO 支援サービス展示会「BUSINESS to NPO World 2017」

日時:2017 年 11 月 29 日(水) 13:00～19:00

会場:日本財団ビル(東京都港区)

主催:NPO サポートセンター

共催:日本財団 CANPAN プロジェクト



11 月 29 日、日本財団ビルで、企業や団体が提供する NPO 支援サービスの展示会「BUSINESS to NPO World 2017～国内最大の NPO 支援展示会～」を昨年に続き開催。当日は、NPO 関係者など約 350 人が参加。NPO の事業規模が拡大するに伴い、支援サービスの種類や数も増加している現状紹介や、先行して支援サービスを活用している団体の事例紹介のほか、支援サービス提供企業や団体のプレゼンテーション、ブース展示(36企業・団体が出展)などを企画した。

■プログラム

第 1 部 「 BUSINESS to NPO オープニングセッション」

- ・「 BUSINESS to NPO 」サービスの概況

講演:小堀 悠(NPO 法人 NPO サポートセンター 事務局長)

- ・B2N サービス活用事例セッション

ゲスト:半沢 敦(NPO 法人フローレンス 働き方革命事業部 仕組み革命チーム サブマネージャー)

ゲスト:鈴木 晶子(公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 広報課 課長)

ゲスト:安藤 昭太(株式会社カルミナ 代表取締役)

第 2 部 「 BUSINESS to NPO 」企業・組織・専門家のブース展示会、サービス紹介セミナー

■ 出展企業・団体名（36社）

株式会社アイエイエフコンサルティング / サイボウズ株式会社 / 株式会社カルミナ / 株式会社 CAMPFIRE / アイディール・リーダーズ株式会社 / 株式会社ジャックアンドビーンズ / りのは綜合法律事務所 / 株式会社 ROBOT PAYMENT / リタワークス株式会社 / 株式会社シン・ファンドレイジングパートナーズ / 株式会社 SmartHR / 非営利組織評価センター / 株式会社アーシタン / アプコグループジャパン株式会社 / 株式会社 エースデザイン / 株式会社コバルト / ソリマチ株式会社 / 佐賀県 / サテライト・オフィス / 株式会社 STYZ / 株式会社スモールツリー / 株式会社セールスフォース・ドットコム / AIZAWA studio / 日本 NPO センター / 日本政策金融公庫 / 日本 PMO 協会 / 株式会社 BLOC Application / 株式会社ペライチ / 株式会社リリー / ジービーパートナーズ / READYFOR 株式会社 / freee 株式会社 / シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 / 株式会社 FASTER / 日本財団 CANPAN プロジェクト / NPO サポートセンター (B-SAPO)



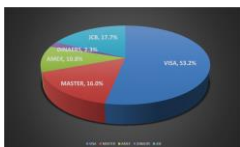
■ 出展者インタビュー PR 記事掲載（6社）



【サイボウズ株式会社】工数は3分の1、事業規模は倍増へ！強くあたたかい組織をつくる CR ファクトリーの kintone&メールワイズ活用事例



【株式会社アイエイエフコンサルティング】「Salesforce」と「ファンドレイザー」ダブル資格保持者20名以上による国内屈指のチーム！支援者管理を丸ごと効率化する「GOEN DRM」



【株式会社シン・ファンドレイジングパートナーズ】月額利用料ゼロからはじめる！寄付のチャンスを逃さない「5 大国際ブランド対応」クレジットカード決済サービス



【COBALT 株式会社】手軽で気軽に1週間でデータベース運用が始まる!?! 小規模 NPO のファンドレイジングを支える「NPOP(えぬぽっぷ)」



【株式会社スモールツリー】応援してくれる人との新しい関係！会員との関係構築を支える「ソーシャルグッド・オンラインサロン」



【AIZAWA studio】環境意識の高い NPO をバックアップしたい。太陽光発電で環境にやさしいレンタルウェブサーバとは

(2) NPO 支援サービス紹介サイト「N コレ！ - NPO 支援コレクション」運営

NPO 支援サービスをまとめた紹介サイト「N コレ！ - NPO 支援コレクション」を運営。「事業戦略」、「広報」、「資金調達」、「組織・人材」、「財務・会計」、「トレーニング」などのテーマごとに、NPO を支援するサービスを集めた国内最大規模の紹介サイト。

現在 100 以上のサービスを掲載。NPO の代表・リーダーから現場スタッフ、ボランティア、プロボノの方々に役立つサービスの紹介をおこなっている。



◆「N コレ！ - NPO 支援コレクション」サイト URL : <http://npo-sc.org/ncolle/>

(3) 個別サービスの普及支援

i) サイボウズ NPO プログラム普及サポート

■ サービス概要

NPO法人の限りある時間や労力をより多くの社会課題の解決にあることができるよう業務効率の向上に役立つクラウドサービス「cybozu.com」を特別価格で提供する「サイボウズNPOプログラム」。2015年8月の開始から1年5か月で利用するNPO法人が200団体を突破。

■ サポート内容 : NPO 向けのイベント、集客支援

【 イベントテーマ 】

- ・NPOのチーム運営とIT活用
- ・NPOのクラウドサービス事例紹介
- ・集客力の高いWEBページの活用&業務効率化(サイボウズ×ペライチ)
- ・ファンづくりのためのクラウドサービス活用(サイボウズ×クローバ PAGE)



ii) クラウド名刺管理サービス Sansan 普及サポート

■ サービス概要

「名刺を企業の資産に変える」をコンセプトに、社内に眠る名刺をデジタル化し、人と人のつながりを情報として可視化・シェアできる世界初の法人向けクラウド名刺管理サービス。名刺をスキャナやスマホアプリで読み取るだけで、入力オペレーターにより名刺情報が正確にデータ化され、クラウド型アプリケーションを通して組織内で名刺情報を共有できる。



■ サポート内容

- ・NPOプラン適用の非営利組織「審査業務」の運用をサポート。
- ・首都圏のNPOへの周知業務

iii) クラウド会計ソフト freee 普及サポート

■ サービス概要

クラウド会計ソフトfreee は、専門知識なく、クラウドで利用できる会計ソフト。デバイスにとらわれることなく、いつでも、どこでも、スマートフォンからでも利用が出来る、複式簿記といった専門知識は利用する上で不要。またオンラインバンキングやクレジットカードと同期することで、日々の帳簿付けを自動化することも可能。NPO法人特有の会計処理も「freee NPOキット」と一緒に利用することで簡単に行うことが可能。導入NPO法人2,500社突破。

■ サポート内容

- ・NPOサポートセンターに「freee 相談窓口」設置
- ・首都圏のNPOへの周知業務



iv) TeamSpirit 普及サポート

■ サービス概要

TeamSpiritは600社以上に利用されているERPのフロントウェア。勤怠管理・就業管理・経費精算・工数管理・稟議申請などの気が重くて手間のかかる各種申請業務を、自動化したセルフサービスで行うことで従業員の創造的な時間を創り出し、管理者は社内の状況をリアルタイムに把握して統制の効いたマネジメントに専念することができる。

■ サポート内容

- ・首都圏のNPOへの周知業務



4.3 コ・クリアクション 2018 の運営協力

Ideal Leaders 株式会社が運営する、企業と NPO の事業共創アイデアのマッチングサービス「コ・クリアクション 2018」の運営に協力し、応募企業の開拓、NPO の企画提案支援などをおこなった。



■応募があった企業の課題の例

- ・ハウスウェルネスフーズ株式会社
「強化米シリーズを活用し、栄養面の課題を抱える地域や人の課題を解決」
- ・株式会社 折勝商店
「事業の成長と一緒に森を豊かにするビジネスモデル構築」
- ・株式会社東急不動産R&Dセンター
「広域渋谷圏の都市緑化と環境共生都市」
- ・株式会社東急スポーツオアシス
「障がいのある方でも楽しめる、新しいフィットネスプログラム開発」

◆「Co-creAction(コ・クリアクション)」サイト URL : <http://www.co-creaction.jp/>

4.4 社会課題解決型シェアオフィスの運営

2017年6月に、社会課題に取り組む事業や、その事業を支援する組織のためのシェアオフィス「コラボオフィス mingle (ミングル)」の運営を開始。

《主な入居団体》



4.5 中央区協働推進会議（中央区）

中央区協働推進会議の運営補助業務(第1回～6回)を実施。各回、会議全体を逐語及び要約のまとめを行った。

4.6 N女プロジェクト

2014年度から、経済的・精神的に自立した女性を増やすため、N女(※)が女性に関する課題や女性が活動したり働いたりするうえでの課題を、活動分野の垣根を超えて連携・協働し、事業を通じて解決していくプロジェクトを実施しているが、2017年度は、以下を実施した。



27

【企業との連携】

(1)DMM.com との連携

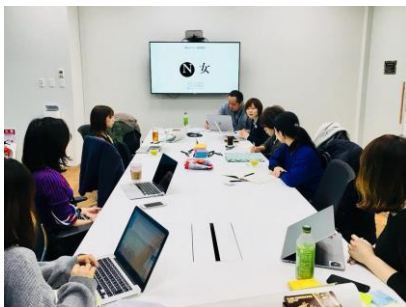
稼げる組織を目標に、デザインチームのプロボノ支援を受け、2017年8月から2018年2月まで、N女プロジェクトにドライブをかけるための組織課題や今後の取組むべき事項のプライオリティを検討した。

① 平成 29 年 2 月 16 日 (金)課題抽出会の開催

発足から今日に至るまでの活動を KPT 法で振り返り課題を抽出し、N 女プロジェクトの魅力と課題、そして今後取組むべき事項のプライオリティを整理した。

② 平成 29 年 2 月 28 日 (水)課題抽出会の開催

第 1 回の開催結果をもとに、優先順位の高い取組事項を整理し、N 女としてどのような事業を具体的に進めていくべきか検討した。



5. その他

5.1 講師派遣

【講師派遣（組織マネジメント・ファンドレイジング関連）】

■2017 年 5 月 13 日～9 月 7 日 (計 10 日間)

タイトル:環境 NGO・NPO 能力強化研修(北海道)

主催:独立行政法人 環境再生保全機構 運営:特定非営利活動法人 ezorock

■2017 年 5 月 15 日～7 月 25 日 (計 5 日間)

タイトル:環境 NGO・NPO 能力強化研修(大阪)

主催:独立行政法人 環境再生保全機構 運営:特定非営利活動法人 イー・ビーイング

■2017 年 9 月 3 日

全国国立大学付属学校 PTA 連合会向け研修

タイトル:ファンドレイザー選択研修「ファンドレイジング戦略のための寄付者データベースの活用」

主催:特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

■2017 年 11 月 23 日

タイトル:NPO・非営利団体向けプログラムセミナー「salesforce 説明と体験」

主催:NPO・ボランティアサロンぐんま

■2017 年 12 月 14 日

タイトル:平成 29 年度 八王子 NPO パワーアップ講座「NPO を支えるお金」

主催:八王子市市民活動支援センター

■2017 年 12 月 15 日

タイトル:NPO・非営利団体向けプログラムセミナー「salesforcesalesforce 実践フォロー」

主催:NPO・ボランティアサロンぐんま

■2018 年 1 月 7 日

タイトル:2017 年度 環境再生医 資格認定講習会「上級講習①組織マネジメント、上級講習②活動資金の集め方」

主催:特定非営利活動法人 自然環境復元協会

■2018 年 1 月 18 日

タイトル:平成 29 年度 八王子 NPO パワーアップ講座「審査員の視点から学ぶ助成金申請書の書き方」

主催:八王子市市民活動支援センター

■2018 年 3 月 17 日

タイトル:ファンドレイジング日本 2018「NPO のためのビジネスソリューションを活用しよう！」

主催:特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

【講師派遣（協働関連）】

■2017年5月23日

タイトル:職員向け協働推進講座「中央区の事例に学ぶ市民活動と市民協働」

主催:中央区区民部地域振興課

【その他 講師派遣・委員等】

■2017 年 4 月 17 日

平成 29 年度 府中市市民提案型市民活動支援事業助成金「公開プレゼンテーション審査員」

主催:府中市市民活動センター運営グループ

■2017 年 4 月 25 日

平成 29 年度第 1 回東京都男女平等参画を進める会及び東京都女性活躍推進会議
主催:東京都

■2017 年 6 月 15 日

タイトル:NPO とヒューマンリソース 第 1 回 ゲスト登壇
主催:法政大学大学院 連帯社会インスティテュート

■2017 年 6 月 17 日

タイトル:「非営利セクターNP」と女性～N 女の活動を通じて ゲスト登壇
主催:法政大学大学院 連帯社会インスティテュート

■2017 年 10 月 15 日

タイトル:Change Makers Platform 朝活第 3 回「ソーシャルキャリアを考える～『とりあえず企業で 3 年』は至言か? 神話か?～」 ゲスト登壇
主催:NPO 法人 e-Education×認定 NPO 法人カタリバ

■2017 年 11 月 14 日

オープニングセッション ゲスト登壇
タイトル:SHANON Marketing Conference 2017
主催:株式会社シャノン

■2017 年 12 月 16 日

平成 29 年度「いしずえ／子ども食堂応援助成」選考委員
主催:一般財団法人かわさき市民しきん

■2018 年 1 月 12 日

タイトル:社員向けランチ勉強会
主催:salesforce.com

■2018 年 1 月 13 日

タイトル:第2回研究会「NPO 法成立から 20 年～これからの展望を考える」
主催:法政大学 社会構想研究所

■2018 年 3 月 10 日

平成 30 年度 府中市市民提案型市民活動支援事業助成金「公開プレゼンテーション審査員」
主催:府中市市民活動センター運営グループ

■2018年3月16日

タイトル: 特別講座「もう間違わない! NPO 法人会計セミナー」

主催: 特定非営利活動法人 まつど NPO 協議会

以上